



祝 **全日本インカレ 男子400m 河内光起くんが3位入賞**
環境化学科OBスプリンター 45秒96の自己ベスト更新
「結果を出すことで意識が変わった」 陸上部の練習におジャマ



↑天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会(等々力陸上競技場)の男子400m決勝

9月8日に行われた天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会(等々力陸上競技場)の男子400m決勝において、河内光起くんが、3着に入賞した。タイムは45秒96で、自己ベストを塗り替え、初の全国大会の決勝で見事表彰台に立った。

「45秒台に乗った喜びと勝てなかった悔しさが入り混じって、さすが今は素直にこの結果を喜びたいと思います。ここまで来れたのは自分一人の力だけではなく、監督、コーチ、家族、応援してくださる皆様のおかげです。本当にありがとうございます。本場にありがとうございまして！」と喜びを語る河内君。現在、近畿大学経営学部経営学科3回生の河内君は、本校環境科学科卒、陸上部OBだ。八工卒の「400mで日本で3番目に速い男」が誕生した瞬間だ。実はこの河内君、今夏の陸上部に指導に来てくれていた。真夏の太陽が照りつける八工グラウンド。真夏の練習後、黒い日焼けした精悍な姿が、47秒57から45秒96へ。現在の2年生11人、1年生6人で活動している陸上部だ。走ることに情熱を注ぐ彼らのもとに、8月8日、河内君が来てくれた。

今夏の時点で、河内くんのランキングは日本11位(アマチュア)・全国大学6位。2017年関西インカレ(関西大学選手権大会)で、初優勝し、4x400mリレーの日本代表に選ばれた。また2018年関西インカレ2連覇を成し遂げ、全日本インカレへの切符A標準も獲得した。そして、今回の朗報が飛び込んできた。9月の全日本インカレ3位入賞だ。おめでとう！河内先輩！

400m 47秒57から45秒96へ

練習後、部員の質間に丁寧な答えをくれた。2年後のオリンピックに關しては、「少し先の目標。まずは、憧れの実業団へ陸上就活を成功させる。そのために日本陸上・世界陸上大会で結果を出す」と着実に進む姿勢を見せてくれた。「速く走るには何をしたらいい？」とよく聞かれるが、「コレだけやったら速くなる、という練習はない」「いろんなことの積み重ねでタイムが上がる。複数の先生や選手とかかわって、自分に合うものを取り入れる」とのこと。

大学生活は、メニュー練習(10:00~13:00)を終え、授業(15:00~21:00)を受ける。寮生活で、目的・目標・タイムをきっちり見据えた練習をこなす。食事はバランスよく食べ、本番前は脂っこいものは避けて腹八分目にしないこと。事故やケガをしないこと。中国で行われた日中韓3カ国交流陸上大会に出場したことや、優秀アスリートのみのパラティで近大マクロがふるまわれ、取り合いをしたエピソードなども楽しく話してくれた。



↑セミナーハウスで、陸上部の質問に気さくに答える河内くん

陸上部の目標は「まずは各々が自己ベストを目指すこと。それが近畿大会など上位の大会に出場することにつながる」と言い、個人の向上をチームの原動力にしていこうとスタイルで猛暑の練習に取り組んでいる。最後に「地道な努力を積み重ねて、自分の限界に向けて頑張る」と静かな闘志を見せてくれた。今日もグラウンドを駆け抜ける陸上部。河内先輩の快進撃に続け！

練習を終え、陸上部部長小林颯真くん(2-3)は、「とても参考になった。膝を水平に保つことや、つま先が下がらないようにするといった足の使い方や、腕の振り方など、細かいポイントを教えてもらった。これから実践していく」と語った。

2018夏 八工生の活躍

バレー 県体 準優勝!
 第71回滋賀県民体育大会
 準決勝 八工2-1伊吹
 決勝 八工0-2近江
 滋賀県選抜選手として出場
 谷口拓万くん(3-6)
 国体近畿ブロック予選
 滋賀 対 京都 0-2
 滋賀 対 兵庫 0-2 予選敗退

剣道
 近畿高等学校剣道大会 (H30.7.15)
 個人ベスト8 奥村海飛くん(3-7)
 滋賀県民体育大会 (H30.8.19)
 男子団体3位
 全国高等学校総合体育大会
 個人 奥村海飛くん(3-7) 2回戦敗退
 国民体育大会近畿ブロック大会 (H30.8.19) 滋賀選抜 4位
 滋賀選抜選手として出場
 奥村海飛くん(3-7)・山下聖翔くん(3-2)・竹久瞬くん(1-6)

高校生ものづくりコンテスト
 黒塚諄治くん(3-2)
 滋賀大会 機械系旋盤作業部門 1位
 近畿大会 機械系旋盤作業部門 出場
 安井健人くん(2-4)
 近畿大会 電気系電子回路組立部門 出場
 原田真衣さん(3-6)
 近畿大会 化学分析部門 出場



↑「近江の風」東京都小金井市、西武多摩川線 新小金井駅構内東京に近江鉄道(ガチャコン)が走っていうんで行ってきました。(撮影日 2018/8/14) 使用機材 Canon EOS Kiss X7



↑「海辺を征く」島根県出雲市、山陰本線 小田駅~田儀駅間 10kgの荷物を担いで山登り、暑かった。(撮影日 2018/7/26)

写真部部長 3-4 市原良平くん撮影

平井君の撮影テクニック:レンズにNDフィルター(光量を落とすフィルター)を付けて、シャッター速度を遅くし、水の流れを滑らかに写し撮っている。三脚を川の中に入れて水面ギリギリで撮ることで迫力を出す構図に仕上げている。使用したカメラは Canon EOS 5Dmark4。レンズは Canon EF24-70mm F2.8。



新聞部OB 松澤宏くん撮影
東西の検査車両ぞろぞろ踏み! ↑西のドクターイエローと東のイーストアイ

八工写真館 Vol.3



新聞部OB 松澤宏くん撮影
東西の検査車両ぞろぞろ踏み! ↑西のドクターイエローと東のイーストアイ



新聞部OB 平井喜一くん撮影
↑三重県名張市にある赤目四十八滝。(撮影日 2018/8/28) 約4kmにわたり大小さまざまな滝が存在していました。モミジが多かったので秋の紅葉シーズンはもっと綺麗だと思います。

編集後記

◆就職活動と部活の両立が大変だった。(星)
 ◆しっかりと自分の役割を果たすことができた。(貴)
 ◆色々無くなった記事があるので残念。(小)
 ◆初めてのアンケート編集を今後にも活かしたい。(紅)
 ◆僕は夏が大嫌いだ。(宙)
 ◆初めての大きな新聞が作れて嬉しい。(海)